

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成27年 2月 2 日

市川市長 大久保 博 殿

団体名 国分川鯉のぼり実行委員会
 代表者名 一之瀬 幸雄
 所在地 市川市稲越町466-54
 電話 047(374)0179



市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 国分川鯉のぼりフェスティバル

2. 事業の内容

【蘇れ清流】、【子どもたちの健全な育成】をスローガンに今年で第25回のイベント開催になります。毎年、事前に国分川の浄化ため清掃活動中心に行い、住民の住環境への意識の高揚に努めている。また、会場の設営には、多くの地域住民の協力のもとに、鯉のぼり600匹を掲揚しています。

このことは、地域の連帯感が強くなり、災害時等には共助が発揮されることにつながる。

日本文化の【鯉のぼり】を子ども達や高齢者、身障者の方々に見る機会と場所を提供し、元気と勇気を与えることが出来る。

この事業を遂行するため、国分川鯉のぼり実行委員会を中心に国、県、市、及び関係方面と調整し実施。

3. 事業費総額 1,300,000円

4. 交付申請額 300,000円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書(様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書(様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書(様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し(直近のもの)等の市長が必要と認める書類



団体概要調書

1 団体の概要

団体名	国分川鯉のぼり実行委員会		
市内事務所の所在地	〒272-0831 市川市稲越町466-54 (住居と兼用) 電話 047(374)0179 FAX 047(374)0179		
主たる事務所の所在地	同上		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者名】 一之瀬 幸雄		
	【役職名】		
	役職	氏名	住所
	[Redacted]		
連絡責任者	[Redacted]		
主な活動地域	<p>* 該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 国府台 [国府台]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷]</p> <p><input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町]</p> <p><input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田]</p> <p><input type="checkbox"/> 真間 [真間2~5丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野]</p> <p><input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高]</p> <p><input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町]</p> <p><input type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸]</p> <p><input type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日の出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川新、塩浜、広尾、島尻、新井]</p> <p><input type="checkbox"/> 市内全域</p>		

活動の分野	主分野 (1つ)	7	その他の分野	
設立年月日	平成2年5月1日		会員数	50名(平成27年1月現在)
ホームページ	稲越自治会		E-mail	
会報等の発行	有 (回 発行) 無			
団体の活動目的	<p>【蘇れ国分川清流】をスローガンに国分川の浄化と近隣住民との交流を図り地域の活性化、青少年の健全育成に寄与する。</p> <p>毎年5月4日を鯉のぼりフェスティバル開催を中心に稲越、国分七丁目両自治会の住民の参加はじめ他の近隣地域の協力を確立するため広域活動を行う。また、この事業を通して自然環境を守るといふ住民の意識高揚を図る。</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る)のことが定められていますか? (はい) (いいえ)</p>			
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水と緑の活動として、調整地周辺の清掃、河川の浄化の啓発活動 ○ イベント当日の模擬店参加を広範地域に呼びかけ、22店舗を越し見物人との交流が生まれ賑わう。 ○ 演芸、演奏 太鼓、地域参加の踊りや小、中、高校生吹奏楽演奏 ○ 期間中の見物人、家族を含め 約6,000~7,000人毎年増加傾向。 			
これまでの主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成2年開催から、24年経過、今年25周年を迎える。 ○ 毎年、4月後半~5月5日まで期間中、鯉のぼり600匹掲揚、他のぼり旗10 ○ 5月4日には、お餅2,000個無料配布 ○ 模擬店、出店、22店舗 ○ 期間中、幼稚園児、小学生に見学解放 ○ 市川市北部地区の風物詩として定着 			
団体の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実行委員、協力者、各団体との目的の共有 ○ 事故、ケガの発生0 安全管理の徹底 ○ 高校生を始めとして、ボランティア精神の育成 ○ 地域ぐるみの参加 			
市からの他の補助金等	<input type="checkbox"/> 有 (名称) <input checked="" type="checkbox"/> 無			

様式第4号（第2条関係）

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称 国分川鯉のぼりフェスティバル

1 【収入】 (単位 円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	0	
事業収入	500,000	フェスティバル模擬店（3店舗）売上
補助金収入	300,000	市川市市民活動団体支援金
寄付金収入	500,000	企業、商店、個人等
合計	1,300,000	

2 【支出】 (単位 円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	170,000	出演者お礼 お茶、ジュース代、機材提供者にお礼 商品券等
消耗品費一1	80,000	タオル400枚、来賓、協力者用
消耗品費一2	30,000	文房具、コピー用紙、PCインク、事務用品等
印刷製本費	50,000	パンフレット、ポスター代 印刷費
通信運搬費	20,000	切手代、郵便費
原材料費	700,000	売店用食材、消耗品（無料配布もち材含む）会場設営材一式
食糧費	162,000	会場設営、撤去作業者 お茶、弁当代
備品購入費	28,000	備品修理
保険料	—	
その他	60,000	車両用ガソリン代、リース代（プロパン器具、簡易トイレ）
合計	1,300,000	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

2 活動計画書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
国分川鯉のぼりフェスティバル	国分川の清流復活 自然と人間との融和 イベントを通して広域住民との交流	平成27年4月後半～5月5日	国分川 関下橋周辺 調整池中心	延べ 500人	延べ 8,000人	1,300
国分川周辺清掃	国分川周辺清掃活動	年中	春木川、 国分川周辺	50人	周辺地域 200人	0円
小計				550(a)	8,200(b)	1,300(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
執行部役員会	10回	2月	自治会館	210人	210人	105
実行委員会	2回	3月				
事務局会議	5回	4月				
		5月 6月				
小計				210(d)	210(e)	105(f)

合計	(a)+(d)=(g) 760	(b)+(e)=(h) 8,410	(c)+(f)=(i) 1,405
----	--------------------	----------------------	----------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 * 少数点以下四捨五入	(a)/(g) 72%	(b)/(h) 98%	(c)/(i) 93%
---------------------------------	----------------	----------------	----------------

3 収支予算書（平成27年4月1日～平成28年3月31日まで）

(1) 収入の部

(単位円)

科目	金額	説明（積算等）
1 会費収入	0	
2 事業収入	500,000	
売店売上	500,000	5月4日イベント 模擬店3店舗
3 補助金収入	300,000	
	300,000	市民活動団体支援金
4 寄付金収入	500,000	企業、商店、個人等
5 その他収入	0	
6 前年度繰越金	105,000	
収入合計	1,405,000	

(2) 支出の部

(単位円)

科目	金額	説明（積算等）
1 支援対象事業	1,300,000	
2 事業費		
執行部会議 食糧費 (組織、人事 作業工程等)	45,000	会議10回×9=90人 90×500
実行委員会 食糧費 (職務分担、作業内容等)	50,000	会議2回×50=100人 100×500
事務局会議 食糧費 (関係先文書作成、渉外関係)	10,000	会議4回×5=20人 20×500
小計	105,000	
支出合計	1,405,000	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	国分川鯉のぼりフェスティバル	
目的及び効果	<p>(目的)</p> <p>国分川、春木川の浄化をめざして、地域住民に対して環境の啓発を行うとともにこども達には、鯉のぼりを通して夢を与える。また、地域の交流の発展をめざしこのイベントに参加する人々に明るく、楽しい場を提供し元氣な祭りにする</p> <p>(効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 河川の浄化について住民の関心が高まっている。 ○ 演芸、模擬店、鯉の掲揚等の催しに年々見物人が増えている。 ○ 高齢者、身障者団体の見物、幼児、学童の見学等があり社会貢献度大。 ○ 人的交流が広がり、災害時には、共助の機運が高まる。 	
事業内容	主な対象者	幼児、学童、高校生、各施設の関係者、千葉県、他地域の住民
	実施期間	4月後半～5月5日
	実施場所	国分川関下橋、国分調整地周辺
	<ol style="list-style-type: none"> 1 2月～3月は、会議を中心にイベント内容の決定 関係部署に説明、書類申請手続き 2 3月後半～4月中旬、会場設営準備作業 土、日を作業日として、実行委員、協力者、ボランティア 主体に鯉のぼり掲揚に向けて現地作業を実施する。 3 鯉のぼりの掲揚・4月下旬より600匹 4 毎年5月4日イベント開催 ○メインポールに鯉、掲揚、来賓多数による開会式 ○模擬店 25店舗(うち3店舗、主催者) ○お餅2,000パック無料配布 ○演芸舞台 小中高校生の吹奏楽演奏、演芸、踊り12団体 ○子ども広場設置 鯉のぼりと遊ぶ ○市役所、近隣企業関係の広報、宣伝コーナ設ける。 ○交通警戒、安全巡回 消防団、巡回班にて実施 	
事業スケジュール	<p>2月</p> <p>3月</p> <p>3月下旬</p> <p>4月下旬</p> <p>5月4日</p> <p>5月5日</p> <p>5月6日</p> <p>5月中旬</p>	<p>執行部会・開催、(事業内容、作業工程打合せ)</p> <p>国土交通省真間川改修事務所に説明</p> <p>県、市役所、関係説明、関係部署書類申請</p> <p>実行委員、協力者会議開催(会場設営作業関係説明)</p> <p>会場設営作業 会場予定地整備、資材搬入、舞台、テント設置</p> <p>安全柵、ポール立て、設置、鯉のぼり掲揚(600匹)</p> <p>イベント開催</p> <p>会場撤去作業</p> <p>会場撤去完了、現状復旧</p> <p>全体会議 鯉の修理、来季に向けて整理格納</p>

	5月下旬	全体会議、 イベント総括、 来年度の課題等協議	
広報計画・方法	<input type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う。 <input type="checkbox"/> フリーペーパーの掲載を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載する。 <input type="checkbox"/> その他 ()		
継続事業	* 申請事業について、該当する□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。		
	②に該当した場合、記入してください。		
	今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額(a)-(b)
300,000円	214,299円	85,701円	
<改善点・変更点> 前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。 <input type="checkbox"/> 会場設営にボランティアを広く募集し必要な人力を確保する。 <input type="checkbox"/> 安全対策として、案内板、フェンス等の設置を増やす。 <input type="checkbox"/> 交通対策として、監視人の配置を検討する。			

国分川鯉のぼり実行委員会規約

第1章 総 則

〔各称及び事務所〕

第1条 本会は国分川鯉のぼり実行委員会と称し事務所を実行委員長宅に置く。

第2章 〔区 域〕

第2条 本会は稲越自治会と国分七丁目自治会との共催するものであるが、イベントの参加、準備作業等の協力については地域の区別は設けない。

第3章 〔目 的〕

第3条 本会は「蘇れ国分川清流」をスローガンに国分川の浄化と、近隣住民との交流を計り地域の活性化、青少年の健全育成につとめることを目的とする。

第4章 〔事 業〕

第4条 本会は前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 4月、5月の連休を利用し、国分川関下橋、春4木川付近の除草、清掃を行う。
- (2) 4月、5月の連休を利用し、鯉のぼりを掲揚する。(500流)
- (3) 5月4日を鯉のぼりフェスティバル開催日とする。
- (4) 開催当日は小中高学生の吹奏楽を始め、地域諸団体の演芸等を催しする。
- (5) 当日模擬店を出店する。(焼きそば、焼き鳥、飲み物、ミニ鯉のぼり等)
- (6) 餅つき大会を行う。(無料配布約2,000食)
- (7) その他本会の目的を達成するために必要なこと。

第5章 〔会 員〕

第5条 第2条に定める地域以外の個人、事業者も会員になることができる。

第6章 〔役 員〕

第6条 本会は次の役員を置く。

- | | | |
|-----------|----|----------|
| (1) 実行委員長 | 1名 | |
| (2) 副委員長 | 2名 | |
| (3) 会 計 | 2名 | |
| (4) 事務局長 | 1名 | 事務局員 若干名 |
| (5) 監事 | 2名 | |

〔役員を選出〕

- 第7条 (1) 実行員長、副実行委員長、会計、監事は役員会において選出承認。
(2) 監事は他の役員を兼ねることは出来ない。

〔役員職務〕

- 第8条 (1) 実行員長は本会を代表し会務を統括する。
(2) 副委員長は実行委員長を補佐し、実行委員長事故ある時はその職務を代行する。
(3) 会計は本会の会計事務処理する。
(4) 監事は本会の業務及び会計監査をする。
(5) 事務局は総ての会議の連絡事項及び、その記録を作成保管する。
(6) 各担当役員は会議において決定した事業の遂行に努めること。

平成26年度 鯉のぼり実行委員会 活動報告

平成26年1月～平成26年12月

1. 新年会について

平成25年11月に準備のため、事務局主催で11月16日会議を開催した。(稲越自治会館)

内容は、案内状の作成、発送作業行う。

26年度第1回事務局、役員会議 平成26年1月11日 (稲越自治会館)

新年会開催について、参加者確認、席順割振り、式次第、予算、役割分担等決定した

1月19日 市長はじめ来賓、実行委員、協力者等多数参加され、今年24周年を祝い盛大に行われた。

場所 ヤマザキ3階(参加者95名)

2. 第24回国分川鯉のぼりフェスティバル開催について

5月4日開催にむけて、実行委員中心に準備作業を実地した。

(経過)

平成27年1月31日1%支援金申請書提出

平成26年2月3日 役員会議開催 (稲越自治会館)

組織、職務分担、作業工程、案内状作成、発送、作業員の確保、式次第等検討し意志統一した。

2月17日事務局会議開催

協力者名簿確認、案内状発送作業

3月2日 全体会議(実行委員含む) (出席28人)

3月3日 役員にて関係部署にあいさつ

3月10日、3月18日、3月21日、3月26日関係部署と打合せ。

3月9日 会場周辺清掃 ボランティア団体にて

3月23日 案内状発送 借用機材確認

4月3日 国土交通省、県、市(環境清掃部、環境協会、教育委員会、市川警察署)

関係部署へ書類提出

4月10日 学校等に挨拶

4月12日 鯉掲揚用 竹きり作業 作業員25人

4月13日 資材搬入 会場整備

4月19日 ポール立て 作業員21人

4月20日 ポール立て、鯉一部掲揚 作業員25人

4月26日、4月27日、鯉掲揚完了 作業員45人

4月28日、4月29日、4月30日、5月2日 テント、椅子、テーブル借用 東国分中、中国分小
須和田の丘支援学校、西部公民館、曾谷小、商大

テント組み立て、テーブル、椅子配置作業 作業員50人

5月1日 会場整備 作業員 20人 一部見物人に解放

5月2日 会場整備 作業員 19人 //

5月3日 会場整備、各部点検 作業員 40人 //

5月4日 第24回 国分川鯉のぼりフェスティバル 開催

晴天に恵まれ、他の地域からの人々を含め約6,000人の見物人が来場した。

主催者を代表して一之瀬実行委員長のあいさつ、市長はじめ来賓多数の参加のもとで盛大に開かれた。太鼓、小中高校生のプラスバンド、演芸、踊りの舞台

模擬店25店舗（団体、サークル、企業関係含む）参加、鯉600匹は元気よく泳ぐ
第24回については、イベントの後援に市川市、市川市教育委員会、観光協会の協力が
得られた。

5月4日 餅の無料配布（2,000パック）には、長蛇の列になり、大盛況であった。
実行委員会の3店舗（焼き鳥、焼きそば、飲み物）と餅つき、警備、会場巡視、
交通整理等 当日は、実行委員、協力者、ボランティア等 139人の参加
午後3時ごろより一部会場撤去、片付け行う。 （学生17名参加）
午後5時より反省兼ねた慰労会を行う。特に協力者の参加を主体 参加者 100人
（稲越自治会館）

5月5日 会場撤去作業 作業員 32人

5月6日 会場撤去、機材返却作業 作業員 27人

5月11日 鯉 格納 来年のための整理作業 作業員 25人

5月11日 イベント当日に募金活動の結果発表 23,172円日本赤十字社に寄付した。

6月13日 機材無料借用した協力者にお礼のあいさつ行く。

3. その他

9月～10月 事務局会議2回開催 27年1月に開く新年会について打合せ

9月18日 NPOより1%支援金214,299円仮払い入金あり。

9月22日 1%支援金 実績報告書NPOに提出

11月16 役員会及び事務局員会議開催 新年会案内状作成、任務分担、予算検討

11月下旬 案内状発送

12月31日 26年度会計業務完了。なお、27年1月6日10時より稲越自治会館にて会計監査

第24回(H26年)国分川鯉のぼり 実行委員会決算書 自 H26. 1. 1
至 H26. 12.31

(収入の部) 単位 円

項目	金額	摘要
前期繰越金	1,629,219	
新年会費収入	448,000	来賓29人 協力者27人 実行委員39人 計95人
活動支援金	(214,299)	1%支援金
寄付金	793,000	寄付501,000) その他292,000
助成金	50,000	観光協会
事業収入金	715,990	3店舗売上(527,320) その他収入188,670
雑収入	3,222	外部売店(ポンベ代) 預金利子等
合計	3,853,730	

(支出の部) 単位 円

項目	金額	摘要
活動費	468,541	各会議(お茶食事)20,700 他、実行委員 反省会、懇親会、飲食代
事務費	118,622	事務用品、切手封筒、印刷代
新年会費	538,172	宴会費 一式
謝礼代	380,484	作業者(お茶弁当) 協力者お礼 出演者お礼
記念品代	71,280	記念タオル代
会場設営費	132,152	ロープ類、工具金具、建築材材木
食材料費	518,727	売店用 食材 消耗品一式
備品リース代	35,200	仮設トイレ汲み取り料、プロパン器具一式、
燃料費	17,281	ガソリン代、
雑費	118,952	交通費、香典 その他
合計	2,399,411	

(決算)

(総収入)-(総支出)=(繰越金)
¥3,853,730- ¥2,399,411= ¥1,454,319

会計監査日

平成27年1月5日

監査委員 弓田 敏弘



監査委員 斉藤 順勇



会計担当者 関口 傳吉



平馬 秀芳



立会者 一之瀬、倉橋
立会者 服部、松丸

団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

	以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。
団体要件	<input checked="" type="checkbox"/> 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている <input checked="" type="checkbox"/> 規約、会則、定款等を有している <input checked="" type="checkbox"/> 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公序良俗に反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は構成員が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
	以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。
事業要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施するもの <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としない <input checked="" type="checkbox"/> 市民を主たる対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 国分川鯉のぼり実行委員会
 代表者 (職・氏名) 一之瀬 幸雄 三瀬